

令和4年度 事業報告



明日を想う
社会福祉法人 青嵐会

令和4年度重点目標への取り組みと成果

＜新型コロナウイルス感染症予防への取り組み＞

＜部屋面積や人員配置を最大限に活かした定員の確保と待機児童の受け入れに努める＞

＜一時預かり事業において、利用増に繋がるように体制を整える＞

＜第三者評価受審＞

<新型コロナウイルス感染症予防への取り組み>

- 園の感染状況を保護者へ桜メールにて情報提供を行うことで、各家庭での登園等の判断基準に繋がった。
- 食事の場面では、パーティションを使い、職員は別室での食事を徹底した。
- 保護者参加行事は、人数制限をし、時間帯を分けて実施。感染状況によっては中止して感染拡大に努めた。



＜部屋面積や人員配置を最大限に活かした定員の確保と待機児童受け入れに努める＞

- ・面積や人数配置の基準内において、各年齢で定員数を下回らないように努めた。

＜一時預かり事業において、利用増に繋がるように体制を整える＞

- ・緊急利用児も積極的に受け入れた。
- ・わんぱく教室や出前保育でPRに努めた。
- ・ホームページ(ブログ)の充実を図り、情報を発信した。

＜第三者評価受審＞

- 理念の共有を図り、進むべき方向を全職員が共通認識し、一体化 (ONE TEAM) を目指した。



-コロナ禍での活動-



出前保育(2丁目ひろば)



しゃぼん玉おじさんとの交流



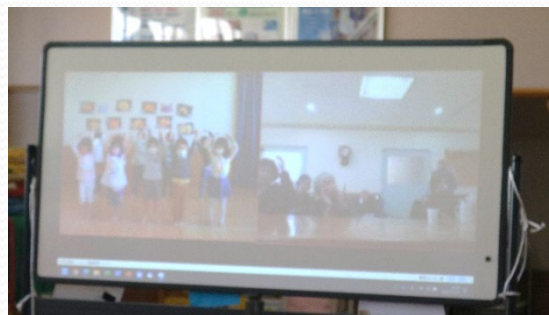
田宮地区地震・津波避難訓練
城ノ内中等教育学校へ避難



お神輿担いで地域を訪問



Tomorrow Landリモート観覧



健祥会モルダウとのリモート交流



子どもたちの健やかな成長を願って